

1~3年	<h1>くらしの中の数学を探そう</h1>
数学	

年 組 番 名前

☆新聞には、数学を使って表現されている情報がたくさんあります。探してみよう。今後の私たちのくらしにどのように役立てれば良いかを考えてみよう。

記事①を読んで答えよう。

<p>問1 2011年の日本人の平均寿命は何歳ですか。 答え 女の人が(A)歳、男の人が(B)歳</p>
<p>問2 空欄に当てはまる数字を入れ、質問に答えよう。 日本のお年寄りには長生きなことで知られ、特に女の人の平均寿命は26年間世界(C)位でした。しかし、2011年に(D)位になってしまいました。男の人も前の年は世界で(E)位でしたが、(F)位に下がりました。</p>
<p>なぜ順位が下がったのでしょうか。記事を読んで原因を考えましょう。</p>

☆記事②を読んで、記事①と関連させて考えてみよう。

<p>問3 記事②によると、2010年国勢調査の結果、前回調査に比べて65歳以上の高齢者が総人口に占める割合はどのように変化しましたか。 前回は(G)%であったが2010年には(H)%に上昇した。</p>
<p>高齢化の原因を記事①から探して書こう。</p>

コピーを生徒に渡す際、下記の指導アドバイスの部分は消してからコピーしてください。

*指導する先生や保護者の皆様へ(静岡県立静岡中央高校・吉川契子)

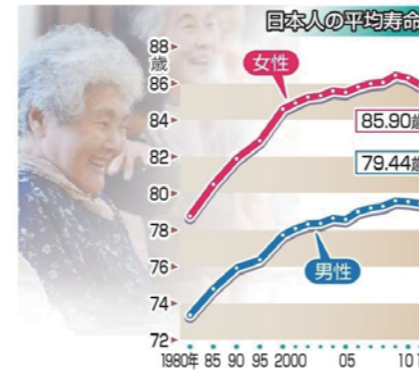
数学は、人々の日常生活を支えています。生徒たちは普段そのことを、ほとんど意識していないことと思われます。各種統計をわかりやすく説明した記事には、「平均」など数学で学習する用語が使われていて、授業で学習したことが生活の中でも使われていることを直感的に理解できるでしょう。生徒は数学の応用に慣れていないので最初は記事を丁寧に読み込ませてみます。そして、いくつかの記事を組み合わせて示し、統計分析の結果を社会にどのように役に立てれば良いかを考えさせると良いでしょう。

答え 問1)A 85.90歳、B 79.44歳 問2)C 1、D 2、E 4、F 8 東日本大震災で、1万5千人が死亡したため。
 問3) G 20.2、H 23.0、生活が豊かになって栄養がある食べ物をたくさん食べられるようになり、医療が進歩して病気が治ることが多くなったため長生きできるようになったから。

記事①

平均寿命

日本女性、世界1↓2位



性別	順位	国	平均寿命
女性	1位	香港	86.7歳
	2位	日本	85.90歳
	3位	スペイン	84.91歳
	8位	日本	79.44歳
男性	1位	香港	80.5歳
	2位	スイス	80.2歳
	3位	アイスランド	79.9歳
	8位	日本	79.44歳

*スペインとスイスは2010年

人が生まれてから死ぬまでの期間を「寿命」といいます。何歳まで生きるかは人によって違いますが、日本人の平均寿命が計算し、毎年発表されています。

2011年は女の人が85歳・90歳、男の人が79・44歳となりまして、日本のお年よりは世界でも長生きなことで知られ、特に女の人は前の年まで、26年間も世界

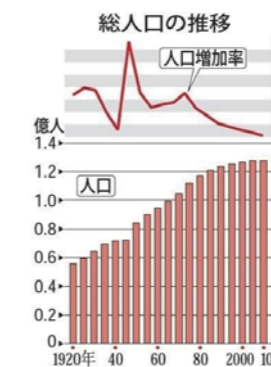
大震災が影響 それでも長生き

なぜ順位が下がってしまったのでしょうか。去年は東日本大震災で子どもからわかい人、お年よりまで1万5千人をこえる人が死んでしまいました。わかい人がたくさん死ぬと、計算に影響して平均寿命が短くなるからです。

昔は、日本人の平均寿命は50歳以下でした。生活がゆたかになって栄養がある食べ物や、医療が進歩して病気が治ることが多くなったため、長生きできるようになったのです。

また生まれたばかりの赤ちゃんがすぐ死ぬと、平均寿命は長くなりません。日本は平和で赤ちゃんの医療も進みましたが、世界にはまだ赤ちゃんを救えない国がたくさんあります。日本の平均寿命は、09年に女の人の86・44歳、男の人の79・59歳と最も高くなった後、男女とも2年続けて下がってしまい、心配する声も上がっています。ただ、今後も下がりは続かないかどうかが、国も今の時点で分らないと説明しています。

に女の人の86・44歳、男の人の79・59歳と最も高くなった後、男女とも2年続けて下がってしまい、心配する声も上がっています。ただ、今後も下がりは続かないかどうかが、国も今の時点で分らないと説明しています。



国勢調査確定値 本県376万5007人 外国人除き初減少

総務省が26日発表した。査からの増加率は0・2%で、1920年の調査定値によると、日本の総人口は同年10月1日現在、1億2805万735人で1億2805万735%減の376万5007人だった。前回は1億2805万735%増の376万5007人だった。総人口のうち外国人を除く日本人の人口は37万1千人(0・3%減)減少し、1億2535万8854人で、外国人との区別して集計を始めた70年以降、初めてマイナスとなった。

記事②

日本1億2805万人

外国人を除く日本人の人口は37万1千人(0・3%減)減少し、1億2535万8854人で、外国人との区別して集計を始めた70年以降、初めてマイナスとなった。

一方、外国人は9万3千人(5・9%の増加)増加し、1億2629万1154人となった。総務省は「日本は人口減少社会に入ったが、外国人の増加で総人口は横ばいの状態」としている。

男性は6232万7737人、女性は6572万9615人。国連推計で各国の人口と比較すると日本は前回と同じ10位で、世界の人口に占める割合は1・9%だった。年齢別では65歳以上の高齢者が2924万6千人で、総人口に占める割合は前回の20・2%から23・0%に上昇し、引き続き世界最高水準。15歳未満は13・2%と前回から0・6%低下し、少子高齢化の加速を裏付けた。静岡県、秋田、高知など38道府県で人口が減少し、増加は東京、沖縄など9都府県だった。